

令和6年のアワビ漁況

1. 令和6年の漁模様

本県のアワビ漁は6～10月にかけて、主に素潜りで行われます（10月は特別採捕許可による操業）。今漁期の漁獲量は17.7トンで、前年を大きく上回りました（前年比153%、図1）。1日あたりの漁獲量（kg/日）は前年並の95.8kg/日となりました（前年比106%、図1）。昨年は一時的に漁獲量が減少し、資源状況の悪化が危惧されましたが、今年は「昨年より貝が多く見える」「昨年よりも肉厚」といった漁業者の声が聞かれました。一方、今年は8月以降、相次ぐ台風や濁りの影響で操業できない日が多く、操業日数は6、7月に極端に偏る結果となりました（図2）。

